

ツキノワグマによる人身被害発生について

本日、クマによる人身被害（今年度2件目）が発生しました。

本年は、ツキノワグマの秋の主なエサであるドングリの成り具合が非常に悪く、クマがエサを求めて人里に出没するなど、人とクマの不意の遭遇が懸念されます。

今後の人身被害防止のため、山に入る際は鈴等の携帯やグループで行動するなどの対策を講じるとともに、集落では果樹などの誘引物を速やかに除去するなどの対策と、十分な警戒をお願いします。

【人身被害発生の概要】

被害発生日時	令和元年10月1日(火) 14時10分頃
発生箇所	黒部市宇奈月町中ノ口 地内
被害者	男性 25歳 1名 会社員(電力会社社員)
遭遇時の状況	・2人で鉄塔管理に向かうため山林内を歩行中、茂みから飛び出してきたクマに襲われた。 ・自力で最寄りの舟見駐在所(入善町)に駆け込み、救急車を手配。
被害者の状況	・男性1名が左前腕部を噛まれて負傷(縫合等必要の無い傷)。 ・黒部市民病院へ搬送され、治療を受ける。
対応の状況	・富山県ツキノワグマ管理計画に基づき、黒部市、地元猟友会で現地パトロールを実施。地元町内会への注意喚起を実施中。 ・県民への注意喚起を実施。

令和元年 **富山県ツキノワグマ出没警報(第1報)**

本日、午前5時40分頃、富山市万願寺地内において、ウォーキング中の男性(80代)がツキノワグマに襲われ、転倒の際に臀部骨折を負う被害が発生しました。このため有害鳥獣捕獲隊等が現地周辺のパトロールを実施し、富山市が周辺住民に注意喚起を行いました。

今年は、ツキノワグマの秋の主なエサであるドングリの成り具合が非常に悪く、クマがエサを求めて人里に出没することが予想されますので、引き続き、市街地においても本日のような不意の遭遇による被害が起きる可能性が高いと考えられます。

人身被害の防止のため、下記の事項に十分注意し警戒をお願いします。

記

- 1 山里の集落に隣接するやぶや、山間部を流れる河川敷などの草むらの刈り払いを、地域ぐるみで協力して進めてください。

クマは、やぶや河川敷の草むらに隠れて移動し、集落周辺に出没しますので、移動ルートを分断して集落に近寄せないようにしましょう。出没の際も発見しやすくなります。

- 2 自宅やその周辺では、利用する予定の無い果樹は早めに実を取り除き、又は木を伐採する、生ゴミを処分するなどしてクマの誘引物を除去してください。

誘引物がある限り、クマは何度も繰り返し接近しますので、餌場と思いつまませないように早期に対策を実施しましょう。

地区や町内会、鳥獣害対策協議会など地域ぐるみで取り組むと、広い範囲で誘引物を無くすことができるので非常に効果があります。是非、実行してください。

- 3 集落に接近したクマの家屋侵入を防ぐため、住宅・車庫・倉庫等の戸締まりを徹底してください。

- 4 県内の山はクマの生息地です。

秋は冬眠するために必要な食べ物を求めて奥山から里山まで幅広く行動することが予想されることから、入山する際は鈴やラジオを利用して自分の存在を示し、適宜周囲の状況を確認するなど、厳重な注意と対策が必要です。

- 5 随時、クマの出没箇所を確認し、危険な場所には近づかない。

足跡や爪跡、糞を発見した場合は、付近に潜んでいる可能性がありますので、注意してください。また、県ホームページで公表しているクマの出没情報地図「クマっぷ」などを活用し、その地域のクマの出没状況を確認してください。http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1709/kj00020161-003-01.html

- 6 クマは朝夕に活発に活動しますので、山里の集落では、その時間帯の外出や農作業等はなるべく控えてください。

農作業中は作業に没頭しがちなため、被害を受ける例も多いので、鈴やラジオを利用して自分の存在を示し、適宜周囲の状況に注意を払ってください。また休憩は自動車や家屋などの中でのとるなどしてください。

クマに関する相談、情報提供先

富山県自然保護課

TEL 076-444-3397